


「該当」（家族を被扶養者にするとき）の 記入例

様式コード 2 2 0 2	協会管掌事業所用	健康保険 国民年金	被扶養者(異動)届 第3号被保険者関係届	
令和 年 月 日 提出	事業所整理記号 7 6 - セ チ ヒ	スタッフコード 000001	受付印	
事業主記入欄	届出記入の個人番号(基礎年金番号)に誤りがないことを確認しました。		厚生年金被保険者の配偶者にかかる届出の記載がある場合、同時に『国民年金第3号被保険者関係届』として受理し、配偶者を第3号被保険者に、第2号被保険者を配偶者として読み替えます。	
	事業所所在地	〒190 — 0081 東京都八王子市横山町25-6 ザイマックス八王子ビル3F		社会保険労務士記載欄 氏名等
	事業所名称	戦力エージェント株式会社		
	事業主氏名	代表取締役社長 柊山 亮		
電話番号	042 (697) 6681			
事業主確認欄	事業主が確認した場合(1.確認)収入に関する証明が省略されている者は、所得税法上(1.確認)の控除対象配偶者・扶養親族であることを確認しました。		事業主等受付年月日 令和 年 月 日	

ご本人

A 被保険者欄	① 被保険者整理番号	② (フリガナ) ネンキン (氏名) イチロウ	③ 生年月日	5 昭和 7 平成 9 令和	5 9 年 1 0 月 1 0 日	④ 性別	1. 男 2. 女		
	⑤ 個人番号(基礎年金番号)	1 2 3 4 5 0 1 2 3 4 5 6							
	⑥ 取得年月日	5 昭和 7 平成 9 令和	0 7 年 0 4 月 0 1 日	⑦ 収入(年収)	円			⑧ 住所	〒 —
	個人番号を記入した場合は、住所記入は不要です。								

※事業主が、認定を受ける方の続柄を裏面(a)の書類で確認した場合は、B欄⑩(又はC欄⑭)の「※続柄確認済み」の□に✓を付してください。(添付書類については裏面(a)(b)参照)
配偶者が被扶養者(第3号被保険者)になった場合は「該当」、被扶養者でなくなった場合は「非該当」、変更の場合は「変更」を○で囲んでください。

配偶者

B 配偶者(第3号被保険者)欄	① 氏名(フリガナ) ネンキン ハナコ (氏名) 年金 花子	② 生年月日	5 昭和 7 平成 9 令和	6 2 年 0 3 月 2 6 日	③ 性別(続柄)	1. 夫 3. 夫(未婚) 2. 妻 4. 妻(未婚)
	④ 個人番号	1 2 3 4 5 6 0 1 2 3 4 5				
	⑤ 外国籍	外国人通称名				
	⑦ 住所	1. 同居 〒168 — 8500 東京都杉並区高井戸1-1-1 2. 別居				
	⑧ 電話番号	1. 自宅 ② 携帯 3. 勤務先 4. その他 090 (1234) 5678				
	⑨ 被扶養者(第3号被保険者)になった日	9 令和	0 7 年 0 6 月 0 1 日	⑩ 理由	1. 配偶者の就職 2. 婚姻 3. 離婚 4. 収入減少 5. その他	
	⑪ 被扶養者でなくなった日	9 令和	年 月 日	⑫ 理由	1. 死亡(令和 年 月 日) 2. 離婚 3. 就職・収入増加 4. 75歳到達 5. 障害認定 6. その他	
	⑬ 海外特別要件該当	1. 海外特別要件該当 2. 海外特別要件非該当				
	⑭ 海外特別要件非該当	1. 海外特別要件非該当 2. 海外特別要件該当				
	⑮ 備考	※ 続柄確認済み □ 発行が必要 □ 資格確認書発行要否 □ 種別 31				

1. 該当 = 入れる日
2. 非該当 = 抜ける日

⑫ 被扶養者でない配偶者を有するときに記入してください。 配偶者の収入(年収) 円

配偶者以外の方が被扶養者になった場合は「該当」、被扶養者でなくなった場合は「非該当」、変更の場合は「変更」を○で囲んでください。

子他

C その他の被扶養者欄	① 氏名(フリガナ) ネンキン イチコ (氏名) 年金 イチ子	② 生年月日	5 昭和 7 平成 9 令和	3 9 年 0 7 月 0 7 日	③ 性別	1. 男 2. 女
	④ 個人番号	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1				
	⑥ 住所	1. 同居 〒665 — 9900 兵庫県宝塚市青葉町1-2-3 2. 別居				
	⑦ 海外特別要件該当	1. 海外特別要件該当 2. 海外特別要件非該当				
	⑧ 海外特別要件非該当	1. 海外特別要件非該当 2. 海外特別要件該当				
	⑨ 被扶養者(第3号被保険者)になった日	9 令和	0 7 年 0 6 月 0 1 日	⑩ 理由	1. 無職 2. パート 3. 年金受給者 4. 小・中学生以下 5. 高・大学生(年生) 6. その他	
	⑪ 被扶養者でなくなった日	9 令和	年 月 日	⑫ 理由	1. 死亡 2. 就職 3. 収入増加 4. 75歳到達 5. 障害認定 6. その他	
	⑬ 備考	※ 続柄確認済み □ 発行が必要 □ 資格確認書発行要否 □ 種別 31				
	⑭ 出生	1. 出生 2. 離婚 3. 収入減 4. 同居 5. その他				
	⑮ 資格確認書発行要否	□ 発行が必要 □				

1. 該当 = 入れる日
2. 非該当 = 抜ける日

子他

D その他の被扶養者欄	① 氏名(フリガナ) (氏名)	② 生年月日	5 昭和 7 平成 9 令和	年 月 日	③ 性別	1. 男 2. 女
	④ 個人番号					
	⑥ 住所	1. 同居 〒 — 2. 別居				
	⑦ 海外特別要件該当	1. 海外特別要件該当 2. 海外特別要件非該当				
	⑧ 海外特別要件非該当	1. 海外特別要件非該当 2. 海外特別要件該当				
	⑨ 被扶養者(第3号被保険者)になった日	9 令和	年 月 日	⑩ 理由	1. 無職 2. パート 3. 年金受給者 4. 小・中学生以下 5. 高・大学生(年生) 6. その他	
	⑪ 被扶養者でなくなった日	9 令和	年 月 日	⑫ 理由	1. 死亡 2. 就職 3. 収入増加 4. 75歳到達 5. 障害認定 6. その他	
	⑬ 備考	※ 続柄確認済み □ 発行が必要 □ 資格確認書発行要否 □ 種別 31				
	⑭ 出生	1. 出生 2. 離婚 3. 収入減 4. 同居 5. その他				
	⑮ 資格確認書発行要否	□ 発行が必要 □				

1. 該当 = 入れる日
2. 非該当 = 抜ける日

と「非該当(変更)」は同時に提出できません。「該当」、「非該当」、「変更」はそれぞれ別の用紙で提出してください。

扶養に関する中立的意見(添付書類の内容について補足する事項がある場合に記入してください)

仕送り 年12回予定

申立の事実と相違ありません。 氏名

年金 一郎

